



(富建第 875 号)  
平成19年4月23日

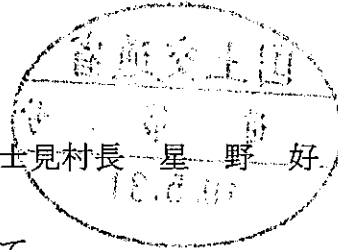
国土交通省道路局長様

富士見村長 星野好孝



中期的な計画の作成にあたっての意見について  
このことについて、別紙により提出します。

(中期的な計画の作成にあたっての意見) 富士見村長 星野好孝



- 今後の道路政策や道路の整備・管理について
  - 1 重点化を進める上で特に優先度の高い政策
    - ①交通事故対策（通学路を主とした歩道の設置など）
    - ②通勤・通学などの日常の暮らしを支える生活幹線道路の整備
    - ③地域活性化や物流のため都市や交通拠点を結ぶ道路の整備
  - 2 効率化を徹底的に進める上で重視すること
    - ①入札契約の適正化など事業の透明性を確保する。
    - ②道理の建設や管理にかかるコストをもっと減らす努力をする（工法の工夫や新技術の開発等）
    - ③個別の事業のスピードアップを図るなどスケジュール管理の徹底
  - 3 その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見
    - ① 高速道路の建設を始め、道路整備の是非が問われているが、地方においては生活道路や交通安全対策について、十分な整備がなされていないのが現状である。このため、地域の実情を十分踏まえ、計画的な整備促進をお願いしたい。
    - ②上武道路（国道17号線）の工事促進と早期完成を望む。